

新型コロナウイルス感染症対策としてのごみの出し方

可燃ごみ

鼻水等が付着したマスクやティッシュペーパーなどをごみに出す時には、「ごみに直接触れない」、「ごみ袋はしっかりしばって封をする」、「ごみを捨てた後は手を洗う」ことを心がけてください。

①ごみ箱にごみ袋をかぶせません。いっぱいになる前に早めに②のとおりごみ袋をしばって封をしましょう。

②マスク等のごみに直接触れることがないようにしっかりとしばります。

③ごみを捨てた後は石鹸を使って、流水で手をよく洗いましょう。



※万一、ごみが袋の外に触れた場合は、二重にごみ袋に入れてください。

資源ごみ

～感染の疑いがある場合に注意してほしいこと～

プラスチックなどの表面について新型コロナウイルスは、3日後まで感染する力をもつと言われていています。感染予防のために、資源ごみは、ご家庭で1週間程度保管してからお出してください。



資源ごみ: プラスチック製容器包装、紙製容器包装、缶類、びん類、ペットボトル、紙パック類、雑誌・チラシ類、新聞紙、ダンボール

新型コロナウイルス感染症に感染した疑いがない場合は、通常どおりお出してください。